

熱く燃えたキックオフ! 送別球技大会

2月19日(水)、令和最初の送別球技大会は、昨秋、ワールドカップで日本を興奮の渦に巻き込んだスポーツ「ラグビー」に挑戦しました。タックル等の身体接触は、ラグビーに慣れ親しんでいない分校生にとってはとても危険なため、タックルの代わりに相手が腰に付けているタグを取るという、誰もが楽しめる「タグラグビー」を実施しました。チーム編成は3年生、2年生、1年生2チームの計4チーム。仲間同士で声を掛け合い、「絶対に勝ちたい!」「3年生に高校生最後の思い出を作ってもらいたい!」と協力する姿が多く見られる熱い試合ばかりで、体育館が大盛り上がりでした。結果は、やはり長年同じ教室で同じ空気を吸っていた3年生チームが見事“ワンチーム”の精神を見せての優勝でした。その後のエキシビジョンマッチは教員チームと激突し、卒業生は6人、対する先生たちは9人と大人げないルールを用い、若者にはまだまだ負けないと気合は十分でしたが、体がついて行かず大差で敗退する結果に終わりました。試合が終われば相手チームともノーサイド。3年生、先生共に良い笑顔が多く見られ、思い出に残る送別球技大会となりました。



熊本県立人吉高等学校
五木分校ニュース

第221号
令和2年2月
編集発行
熊本県立人吉高等学校
五木分校



優勝した3年生チーム



第48回 校内百人一首大会

ちはやぶる神代も聞かず竜田川



からくれな
るにみつく
るとは

熱戦!

からくれなるにみつくるとは

今年度も、五木分校百人一首大会を1月17日(金)に開催しました。47回目を迎える伝統あるこの行事のために、生徒たちは、国語の授業や冬休み等の時間の中で、各歌の意味や決まり字等を熱心に覚えていました。

当日は、各学年で2~3人のチームを組み、合計8チームによる対戦が3回行われました。教室内の4つの合戦場では、燃え尽きんばかりの「熱戦・烈戦・超激戦!!」が繰り広げられました。今回の競技も「源平戦」で行い、最後に持ち札の少ないチームを勝ちとしました。百人一首大会に一日の長がある3年生の活躍が特に目立ち、チーム対抗戦・個人戦ともに上位入賞を果たすというとても印象深い大会になりました。以下は対戦結果です



【チーム対抗戦】

- 1位 2年A (高田・桑原・西田) 3勝0敗 (残し札合計 +46)
- 2位 1年A (荒木・川内) 3勝0敗 (残し札合計 +10)
- 3位 3年B (内谷・吉川・早田) 2勝1敗 (残し札合計 +22)

【個人戦】 (合計獲得数・平均獲得枚数)

- 1位 井上 朝輝 (2年) 26枚
- 2位 西田 早希 (2年) 24枚
- 3位 川内 胡春 (1年) 22枚



3月行事予定

- 1日(日) 卒業証書授与式
- 2日(月) 1日の代休
- 3日(火) 月例集会
あいさつ運動(~6日)
- 10日(火) 後期一般選抜学力検査 (第1日)
- 11日(水) 後期一般選抜学力検査 (第2日)
- 17日(火) 後期一般選抜合格発表
- 18日(水) 林業体験
- 20日(金) 春分の日
- 24日(火) 終業式
バイク通学希望者
合格者説明会(13:30~)
- 27日(金) 転退任式(13:40~)

五木分校ホームページQRコード

